

ポストコロナへ！ 描け印刷のミライ

丸昌化学工業

丸昌化学工業(株)(大阪市中央区谷町、水谷剛士社長、☎06・6942・2380)の和紙を基材とした粘着製品群にこのほど、新製品が登場。基材上に凹凸のエンボスを配し耐水性を有した新モデル「さくら耐水SHWG80」が新たに加わった。足元で伸長する日本酒の輸出増加、2025年4月に開催される「大阪万博」といった商機や催しに対して、結露や水濡れによるラベル剥がれの心配のない機能性と、視覚と触覚に訴える和を基調としたラベルで訴える。

丸昌化学工業ではこれまで、耐水性を持つ和紙柄の粘着紙を2種ラインアップ。日本酒などの酒類のラベルを中心に、加工食品や化粧品などのラベル用途として採用されてきた。

また、ラベル表面に貼付して意匠を「和紙調」にする同社の独自製品「和紙ラミネート」も広く知られる存在。透明のフィルム素材に貼付すれば涼しげな意匠とし、洋風のラベルデザインに合わせると和洋の雰囲気を感じさせる趣深い意匠が生まれるなど、和紙の高級感を容易に付与する高い汎



樹皮のような基材上の凹凸がラベルに質感を与える

「さくら」で“らしさ”を 耐水性特殊紙を上市

象と温かみを与える。
また、同製品は耐水性を
実装。和紙ラベルが多用途
される日本酒などの酒ラベル
としての採用を想定して

13日、着用を個人の判断に委ね「マスク解禁」に。5月に控える新型コロナウイルス感染症の「第5類」移行とともに、ポストコロナに向けた新たな春が到来した。ある者はコロナ禍で普及したツールで市井の声を拾い開発の着想を得、ある者は再開による再会の場面を「日本らしさ」で飾る商材に願いを込める。5社それぞれの春を追った。

ボスが特徴。凹凸が指で触れたくなるような風合いを演出し、印刷に柔らかな印

ない仕様となっている。
新製品について、同社は「和紙は水に弱く、日本酒を冷蔵保管する間にラベルがシワになり、商品価値が下がってしまうといった課題があった。新製品はそうした心配がなく安心して使いたい」と説明する。販売は幅フリーで2000円巻きから。「輸出増や訪日外国人が回復基調の今、ラベル1枚に日本らしさやおもてなしの心を込め、ジャパンクオリティを示す場面にお役立ていただきたい」(同社と話している)。

和紙を現代風に解釈 「リアル」再開に一役

①製品の概説を

「さくら」は当社の和紙のカテゴリーに入れているが、正確に言うとならば種類は「特殊紙」になる。エマルジョン型粘着剤で白グ

ラシン紙という構成となっている。

②誕生の背景など

報道では、近年日本酒の輸出が伸びていると聞く。また5月に控える新型コロナウィルスの「第5類」移行、訪日外国人の増加、さ



水谷剛士社長

らにここ大阪を舞台とする「大阪万博」が2年後に迫るなど、社会経済活動に回復の兆しを感じる。その

うした背景から、ラベルで日本らしさを訴えられる素材を強化したいと判断して「さくら」が誕生した。
③特徴やこだわりとは言っても、楮(こうぞ)を漉いたようなふわゆる本物の和紙は、印刷するにのりを塗るにも扱いにくく、また意外と飽きられやすい印象も。
当社は、国内外の特殊紙を利きで探し当ててきて、粘着加工を施しラベル化するのを強みとする。前述の通り、さくらは和紙調の特殊紙。和紙が本来もつ温かみや風合い、質感はきちんと備えつつも、トラディショナルな和紙とは一線を画する。和洋が織りなす中性的な点特徴であり、和紙を現代的に解釈して特殊紙で和紙を再現する姿勢が当社のこだわりといえる。
④使用シーンなどさくらの特徴は、何とんでも樹皮のような凹凸のエンボスだ。和紙特有の視覚的な味わいや温かみの演出だけでなく、実際に指で凹凸を触り質感を実感できるなど触覚にも訴える。酒のラベル以外に和洋菓子や化粧品、化粧品のラベルにも好適では。
行動制限が解除されてコロナ禍のデジタル疲れから開放され、人と会ったり旅行に行ったりとリアルのがさるを皆が再確認している。

⑤終わりに総括をさくらの名称だが、素材や原料など直接関係があるわけではない。この春に上市しようとする以上前からの製品の構想を練ってきたが、回復基調にあるインバウンドで日本のイメージと素材の質感が結びつくよいキーワードに思いを巡らせ、この時期に発売するにふさわしい名前を考える中でひらめいた。素材の選定と並行して、さくらの名前が生まれた形だった。

ウィズコロナ、アフターコロナとわが国が長かったコロナ禍から抜け出す時がきた。さらに大阪では、2年後に万博開催が迫っている。これから本場の経済回復に向けて動き出すタイミングで、日本の誇らしいものを海外にあらためてPRするタイミングでもある。

われわれのさくらをお選びいただき、日本にはこんな素敵なものがあるのだとラベルに日本人の誇りやおもてなしの精神をのせてもらえれば。こうして、商品を手にとった方を笑顔で送